伊賀屋

第 6 号
発行
株式会社伊賀屋
営業部

セレウス菌の感染事例に関して

おしぼりタオルが原因か？

今般、国立感染症研究所より、セレウス菌の院内感染事例の発生が報告された。こうした事例を踏まえ、各医療機関や高齢者向けの施設において院内・施設内感染対策の推進が図られる様、茨城県内の地域医療を担う病院からセレウス菌による院内感染が保険所に報告された。セレウス菌を含むバシラス属菌は環境に広く存在しており、臨床検体からの検出は稀ではなく、国内医療機関におけるバシラス属菌血液培養検出は多く報告されている。

院内では、患者と外部リース業者が直接リース契約を結び色タオルや寝衣を患者に貸与するサービスがあり、その色タオルが感染源とされている。

回収リースのタオル等はリースの回収頻度も関係し、使用後に院内で湿ったまま一定期間放置されていた。

本事例は、湿潤した色タオル等の長時間放置やクリーニング時のセレウス菌に対する効果が不明な洗濯方法により、リースの色タオル等がセレウス菌に高頻度・高レベルに汚染されていた事が背景にあった。

医療機関における湿った状態のタオル等放置に関連したセレウス菌アウトブレイク事例は過去にも報告されており、タオルの湿ったクリーニング等を適切に洗濯が行われている状態で放置しない様な対応及び、タオル等の外部業者委託する場合には適切に洗濯が行われているか確認する事が求められている。

医療法一五条二では、医療機関が医師等の業務又は患者等の収容に関する一定の業務を外部に委託する場合に

医療関連サービスマーク

は、厚生省令の定める基準に適合する者に委託しなければならないとされている。

サービスの提供者が多岐にわたり、基準に適合しているかどうかを医療機関が一つ一つ審査をするのは難しい。そこで医療関連サービスに対して認定し、振興会が、良質な医療関連サービスマークだ。

倫理同意医療関連サービスの制度は、全国共通の事項を定めた倫理要綱・制度業務に、各業務毎の要綱で構成され、医療関連サービスの四つの要素で構成された実施要綱、医療関連サービスマーク制度では倫理要綱を遵守し、認定基準に適合し、その他業務毎に定める要件を満たす場合のみ認定される。

弊社も、同サービスマークの認定を受けているが、それ以上に真心と信頼をお客様にお届けすると言う企業理念が脈々と受け継がれている。

ルがあったんなに素晴らしいシステムやルールがあっても、結局は人の心に委ねられてしまうのである。

最後に重ねてのお願いとなるが、今回の事例を決して対岸の火事とせず、院内・施設内の感染対策について周知及び指導をお願いし、又、ウィスポタオルを導入する等、これを期に使い捨ての変製品に切り替えを検討してみては如何だろうか。

NEW乾式ホットパックとは？

先端の科学技術を活用し、高い温熱効果と操作性の効率向上を目的に、新しいホットパックが完成された。弊社協力会社のNEW乾式ホットパックをご紹介したい。

商品・サービス紹介

長崎大学医学部保健学科の協力の下、医学的検証を得たこのホットパックは効率の良い操作性と高い保温機能、温熱効果を同時に併せ持っているとの評価を得ている。

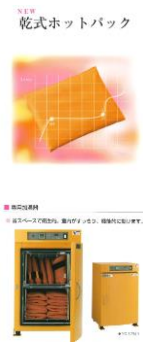
ここでNEWホットパックの3つの特長について説明する。先ず一つ目は、潜熱を治療に初めて活用した事である。相変化物質とも称される、PMC物質と言う畜熱材を使用しており、個体から液体、又は液体から個体に変化する際に発生する大量のエネルギーを温熱治療に活用した物だ。従来のホットパックとの大きな違いは、その温度の安定性で、大量且つ安定した自然の熱量を使用する為、効果的な治療が可能となっている。

NEW乾式ホットパックの3つの特徴

二つ目は、しっかりと蓄えられた熱量がヒトの皮膚の深部まで入るので血流量がアップする。治療に効果的な温度が長時間安定して持続するので次の治療に移行出来、患者様の負担が軽くなる。

最後はコストダウンだ。このNEW乾式ホットパックは、導入時の付帯設備が不要だ。又、従来のホットパックと比べ、加温器から取り出したパックをそのまま患部に当てるだけと余分な作業が無い。初期導入と労務コストを抑えることが出来る。

人財不足解消や経費削減の事例・エビデンスもご用意出来るので、買い替えをお考えでは無いお客様も是非お声掛け頂きたい。



編集後記

お客様にもっと伊賀屋の事を知って頂く為に始まったこの企画、より伊賀屋を身近に感じて頂けたら幸いです。

全てはお客様の為に、伊賀屋はこんな努力をしていますと紹介していきたいと思います！

ご一読、お時間のある時にこれからも工場・事務・営業ワンチームとなって頑張って参ります！

医療関連サービスマーク認定証書

株式会社伊賀屋

殿

貴社の下記施設が有する寝具類洗濯業務に関する能力は一般財団法人医療関連サービス振興会が定める医療関連サービスマークの認定要件に適合しているものと認定します

認定施設　就業工場
認定番号　C00-1606060174
有効期限　平成30年6月1日～平成33年5月31日

平成30年 6 月 1 日
一般財団法人医療関連サービス振興会
理事長　野崎 貞彦

第　6　号　　2019年　10月　1日

伊賀屋からの知らせ

洗濯物分別・分類のお願い

『製品の納品遅れ』でご迷惑をお掛けしてませんか？？

・リネン袋（注）の中に他の製品が混入していると、製品の紛失や納期遅れの原因となってしまいます
・仕分する設備が無い、仕分するスペースが無い等、お困りの施設様は
　弊社営業にご相談ください
・施設様に良いアイデアがございましたら、弊社営業にお申し付けください
　（注）洗濯物回収袋として使用している、コの字型のラックに掛けている、主に青色の袋の事です

リネンサプライ　リース品、返却のお願い

リネンサプライ『リース品は弊社の資材』です

・汚れ、破れ等で明らかに製品にならないと思った場合でも、弊社に返却をお願い致します
・製品基準を満たさない製品は工場で数をカウントして除却しております
・その除却数を製品補充の目安としております

不明品お預かりしてます

施設様で無くなっている『モノ』はございませんか？？

・リネン袋の中に施設様の備品・利用者様の私物、様々な混入品を確認しております
・『施設様の名前』が記入してあると返却出来ます
・体交枕やベットパット、シーツといった私物品が多いです
・弊社では不明品をお預かりしてから１ヶ月間保管しております